貝毒プランクトンモニタリング速報(HK5)

(函館水試担当地区)

2024年2月27日

函館水產試験場調査研究部

					麻痺	性原因種	下痢性原因種			
地 点	月日	深度	水温	塩分	At	A属の他種	Df	Da	D属の他種	備考
透明度(m)		(m)	(°C)	(psu)	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	
八雲	2/21	0	4.2	33.47	0	0	0	0	0	
噴火湾北西部		5	4.2	33.48	0	0	0	0	0	
6.5		10	4.2	33.49	0	0	0	0	0	
		15	4.2	33.50	0	0	0	0	0	
		20	4.2	33.50	20	0	0	0	0	
		25	4.2	33.51	0	0	0	0	0	
		30	4.3	32.79	0	0	0	0	0	
知内	2/22	0	8.8	33.89	0	0	0	0	0	
津軽海峡		10	8.9	33.99	0	0	0	0	0	
12.0		20	8.9	34.00	10	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサント・リウム タマレンセ スピーシース・コンプレックス(旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサント・リウム タマレンセ スピーシース・コンプ レックス (旧*A. catenella*)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサント リウム オステンフェルディ

Df=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ディノフィシス /ルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudataディノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ディノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジュイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾北西部、津軽海峡で出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾北西部、津軽海峡には出現していません。

噴火湾北西部の2月下旬の水温は4.2~4.3℃, 津軽海峡の2月下旬の水温は8.8~8.9℃です。

(担当: 夏池真史•水上卓哉)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK4)

(函館水試担当地区)

2024年2月20日

函館水產試験場調査研究部

					麻痺	性原因種		下痢性原因種		
地 点	月日	深度	水温	塩分	At	A属の他種	Df	Da	D属の他種	備考
透明度(m)		(m)	(°C)	(psu)	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	
虻田	2/7	0	4.8	30.80	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	4.5	33.28	20	0	0	0	0	
10.0		10	4.6	33.37	0	0	0	0	0	
		15	4.6	33.38	0	0	0	0	0	
		20	4.7	33.39	0	0	0	0	0	
		25	4.7	33.39	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサント・リウム タマレンセ スピーシース・コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサント リウム タマレンセ スピーシース コンプレックス (旧*A. catenella*)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサント リウム オステンフェルディ

Df=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ディノフィシス /ルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudataディノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ディノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジュイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部で出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部には出現していません。

噴火湾東部の2月上旬の水温は4.5~4.8℃です。

(担当: 夏池真史•水上卓哉)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK3)

(函館水試担当地区)

2024年2月9日

函館水產試験場調査研究部

					麻痺′	性原因種		下痢性原因種		
地 点	月日	深度	水温	塩分	At	A属の他種	Df	Da	D属の他種	備考
透明度(m)		(m)	(°C)	(psu)	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	
静内	2/5	0	2.8	33.12	0	0	0	0	0	
太平洋中部		10	2.8	33.12	0	0	0	0	0	
9.0		20	2.8	33.13	10	0	0	0	0	
		30	2.8	33.14	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサント "ሀウム タマレンセ スピーシース* コンプ レックス (旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサント・リウム タマレンセ スピーシース・コンプ・レックス (旧*A. catenella*)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサント リウム オステンフェルディ

Df=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ディノフィシス /ルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudataディノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ディノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジェイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部で出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部には出現していません。

太平洋中部の2月上旬の水温は2.8℃です。

(担当: 夏池真史•水上卓哉)